



もちの木とともに

内原小学校学校だより

第 5 号

令和元年 6 月 18 日発行

この1か月の間、運動会や遠足などの行事を通して、子どもたちには大きな成長が見られました。行事への取組を通して、自主性や責任感が育まれ、当日は笑顔いっぱいにご覧いただくことができました。また運動会では、競技への参加や熱中症防止への対応など、ご協力ありがとうございました。少し遅くなりましたが、今号と次号の学校だよりでは、それぞれの行事を終えた子どもたちの作文や絵を紹介させていただきます。それぞれの表現から、子どもたちの思いや成長がうかがえ、とてもうれしく思います。今後ともよろしく願いいたします。



全力でがんばった運動会

うんどうかいをしたよ

2年 Kさん

今日ぼくは、うんどう会をしました。ぼくがやったきょうぎは、「2年生はんぱないって」「れいわのおたからキャッチ」「ちゅっこり玉入れ」でした。「2年生はんぱないって」では、あみをくぐるのがむずかしかったけど、1いをとることができました。とてもたのしかったです。らいねんも1いをとれるように、いっしょうけんめいがんばりたいです。

がんばった運動会

4年 Tさん

私が一番がんばったきょうぎは、「令和第1号☆台風上陸!!」です。どうしてかということ、3年生と力を合わせてぼうをもち、コーンを回ってゴールへむかうきょうぎだからです。次にがんばったきょうぎは、こじん走の「走って！引いて！くるりんぱ！」です。理由は、このきょうぎで3位をとれたからです。すごいなと思ったきょうぎは、最後の「炎のランナー」です。私の色の赤組がぬかしたからです。一番楽しかったきょうぎは、親子きょうぎの「これでいいのだ！デカパンだ！」です。1位にはなれなかったけど、お父さんとデカパンをはいてがんばったきょうぎだからです。

来年は、まだ色が決まっていないけど、優勝したいです。

大変だった運動会

5年 Aさん

私は、今年の運動会で責任の重さを感じました。なぜかということ、私の判断で、競技の結果を変えてしまうことがあるからです。そこでミスを書き落とせば責任重大です。特に大きなミスは無かったのですが、競技の記録の時に、結果を書き落としてしまい、少し競技を遅らせてしまうことがありました、とても反省しています。

一番責任を重く感じたのは、最終種目の「炎のランナー」のリレーゾーンの審判です。でも、リレーゾーンを出た人はいなかったのが良かったです。

今までは楽しい運動会、今年からは大変な運動会に、私の中でイメージが変わりました。来年はもっとがんばりたいと思います。

※裏面には、6年生のWさんの作文がのせてあります。

歴史のかべをぬりかえろ!!

6年 Wさん

私が運動会で一番がんばったことは、係活動です。今年はしんばん係になり、仲間と協力して取り組みました。初めてだったので、最初は何をするのかよく分からなかったけれど、徐々に慣れてきて、運動会当日は決められた仕事をきちんと成し遂げることができました。

私たち6年目の運動会は、最初で最後だったので、今までの歴史のかべを高得点でぬりかえようという思いで練習にはげみました。

本番は4位で、今までの中で一番つかれた運動会だったけれど、一番思い出に残る運動会でした。



ご声援、ご協力ありがとうございました。